

様式6 取組状態の総合評価と自律度の状況
(平成29年度中間評価)

○取組状態の総合評価と自律度の状況

大項目	中項目
I 地域課題の取組	① 地域課題やニーズに対応した活動の実施
II つながりの拡充	② これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加の促進
	③ 地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働（担い手の拡大含む） 【地域活動協議会内部】
	④ 地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働【外部との連携・協働】
III 組織運営	⑤ 議決機関（総会・運営委員会等）の適正な運営
	⑥ 会計事務の適正な執行
	⑦ 多様な媒体による広報活動

取組状態の総合評価	状態
総合◎	満点の9割以上の点数
総合○	満点の7割以上の点数
総合△	満点の5割以上の点数
総合×	満点の5割未満の点数

自律度の指標	状態
A	まちづくりセンター等の支援が必要ない状態（大抵のことはまちづくりセンター等の支援がなくとも取組ができる状態）
B	しばしばまちづくりセンター等の支援が必要な状態（一部の取組がまちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態）
C	常にまちづくりセンター等の支援が必要な状態（まちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態）

【西九条地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①③	
総合○		②④⑤⑥	
総合△		⑦	
総合×			

【四貫島地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①②③④	
総合○		⑤⑥⑦	
総合△			
総合×			

【梅香地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①②③④	
総合○		⑤⑥⑦	
総合△			
総合×			

【春日出地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①③④	
総合○		②⑤⑥	
総合△		⑦	
総合×			

【伝法地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①③④	
総合○		②⑤⑥	
総合△		⑦	
総合×			

【高見地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①③④	
総合○		②⑤⑥	
総合△		⑦	
総合×			

様式6 取組状態の総合評価と自律度の状況
(平成29年度中間評価)

【恩貴島地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①③	
総合○		④⑤⑥	
総合△		②⑦	
総合×			

【西島地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①③	
総合○		②④⑤⑥	
総合△		⑦	
総合×			

【島屋地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎		①③④	
総合○		②⑤⑥	
総合△		⑦	
総合×			

【 地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎			
総合○			
総合△			
総合×			

様式6 取組状態の総合評価と自律度の状況
(平成29年度中間評価)

○取組状態の総合評価と自律度の状況

大項目	中項目
I 地域課題の取組	① 地域課題やニーズに対応した活動の実施
II つながりの拡充	② これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加の促進
	③ 地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働（担い手の拡大含む） 【地域活動協議会内部】
	④ 地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働【外部との連携・協働】
III 組織運営	⑤ 議決機関（総会・運営委員会等）の適正な運営
	⑥ 会計事務の適正な執行
	⑦ 多様な媒体による広報活動

取組状態の総合評価	状態
総合◎	満点の9割以上の点数
総合○	満点の7割以上の点数
総合△	満点の5割以上の点数
総合×	満点の5割未満の点数

自律度の指標	状態
A	まちづくりセンター等の支援が必要ない状態（大抵のことはまちづくりセンター等の支援がなくとも取組ができる状態）
B	しばしばまちづくりセンター等の支援が必要な状態（一部の取組がまちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態）
C	常にまちづくりセンター等の支援が必要な状態（まちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態）

【記入例】

【○○地域活動協議会】

自律度 総合評価	A	B	C
総合◎	⑦	①②⑤	
総合○	⑥	③④	
総合△			
総合×			

【作成方法】

様式5エクセルファイルの「(参考)総合評価算定」シートで総合評価が自動算定されます。
その総合評価と自律度の指標(ABC)を組み合わせ、各地活協の自律度を評価する表を完成
させてください。
自律度の指標については、「自律度の指標の考え方」を参考にしてください。

【記入例の例】

- 「① 地域課題やニーズに対応した活動の実施」
「② これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加の促進」
「⑤ 議決機関（総会・運営委員会等）の適正な運営」
「⑥ 会計事務の適正な執行」 総合評価が○ かつ 自律度がA

総合評価が◎
かつ
自律度がB

○ 自律度の指標の考え方

自律度の指標	状態
A	まちづくりセンター等の支援が必要ない状態 (大抵のことはまちづくりセンター等の支援がなくとも取組ができる状態)
考え方	・ 地域活動協議会自らが考えて主体的に様々な活動を行い、地活協の組織運営も自らの力で行うことができている状態。 ※ まちセン等の助言を受けてはならないということではなく、例えば活動上困った時に、まれにスポット的に助言を受けるような場合など。
B	しばしばまちづくりセンター等の支援が必要な状態 (一部の取組がまちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態)
考え方	・ 主体的に活動を行おうと考えているが、自らの力だけでは難しい場合があるなど、まちセン等の助言を必要としながら、様々な活動や地活協の組織運営を行っている状態。 ※ 主体的に活動していこうという意思があり、まちセン等と、定期、不定期にかかわらず意見交換を行ったり、助言を受けているという場合など。
C	常にまちづくりセンター等の支援が必要な状態 (まちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態)
考え方	・ これまでに行われてきた活動を維持し続けることが限界で、まちセン等の支援がなければ活動ができず、地活協の組織運営もできないことが危惧される状態。 ※ 主体的に活動する意思を持つことも難しく、まちセン等の助言がなければ適切な組織運営ができないおそれがある場合など。

地域活動協議会の取組状態の各区における自律度の評価について(案)

1 各区における地活協の自律度の評価について

これまでの評価基準では、地活協の取組を現象面(実施したこと)でしか捉えられない面があったため、より地活協の自律度を明確化するための新たな指標を、今年度の中間評価から取り入れる。

2 地活協の取組み状態の数値化

- ① 各区ではこれまで、「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)」を活用して、項目ごとに『「◎」・・できている(完了)、「○」・・おおむね順調に取組中、「△」・・取り組んではいるが順調には進んでいない、「×」・・取り組んでいない』として記号を付した資料を作成している。

【表1：自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)の項目】

大項目	中項目(この項目の下位にはステージ1~3の小項目あり)
I 地域課題の取組	① 地域課題やニーズに対応した活動の実施
II つながりの拡充	② これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加の促進
	③ 地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働(担い手の拡大含む) 【地域活動協議会内部】
	④ 地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働【外部との連携・協働】
III 組織運営	⑤ 議決機関(総会・運営委員会等)の適正な運営
	⑥ 会計事務の適正な執行
	⑦ 多様な媒体による広報活動

- ② 小項目ごとの「◎」「○」「△」「×」に機械的に数値を当てはめ、地活協の取組状態を【表2】のように数値化して、中項目ごとの総合評価として判別しておく。

【表2：数値化の方法】(◎×4点+○×3点+△×2点+××1点)=点数

取組状態の総合評価	状態
総合◎	満点の9割以上の点数
総合○	満点の7割以上の点数
総合△	満点の5割以上の点数
総合×	満点の5割未満の点数

(※満点=4点×項目数)

3 自律度の指標

【表3】の自律度の指標を用いて、各区において地域活動協議会の状態を判別する。

【表3：自律度の指標】

自律度の指標	状態
A	まちづくりセンター等の支援が必要ない状態 (大抵のことはまちづくりセンター等の支援がなくとも取組ができる状態)
B	しばしばまちづくりセンター等の支援が必要な状態 (一部の取組がまちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態)
C	常にまちづくりセンター等の支援が必要な状態 (まちづくりセンター等の支援なしでは取組ができない状態)

4 自律度の指標と取組状態の総合評価の掛け合わせ

上記2・3を掛け合わせ、各地活協ごとに【表4】が作成される。これを各地活協の自律度の評価として活用し、今後の各区における地活協の自律運営に向けた支援の参考としていく。

【表4：自律度の評価】

自律度の指標	A	B	C
取組状態の総合評価			
総合◎		②③	
総合○	⑤⑥⑦		
総合△	①		
総合×		④	

めざす方向性